

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	伊予地域漁業管理事業			
予算科目	6 款 3 項 3 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 水産業の振興			
所管課情報	担当課:	農林水産課	電話番号(内線):	579
記入者情報	所属長:	米井 司	担当責任者:	福積 和富
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	森漁港維持管理			
根拠法令等				
事業の目的	森漁港区域内の維持管理事務。			
事業の内容	森漁港の維持管理として、光熱水費、清掃管理委託料等の維持管理事務。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	漁港管理会を立ち上げ、委員の意見を反映しながら管理区域を設定するべく改善を行っている。			
改善策の 具体的 取り組み	漁港管理会を設置し、不法係留等の問題解決のため協議中			

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	1,530	2,250	1,260	2,052
	人件費	799	813	406	813
	合計	0	3,063	1,666	2,865
人件費 内訳	人工数	0.10	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	799	813	406	813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,329	3,063	1,666	2,865

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
伊予地域漁業管理費	%	90	90	56	91

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	2,400	2,400	2,400	2,400	0	9,600

成果指標				
成果指標	決算額÷予算額			
指標設定の考え方	予算額100%に対し、決算額の割合を減らすことでコスト縮減率を読み取れる。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	90	90	0	0
実績	94	91	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	森漁港における光熱水費等の支出を適切に行った。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	第一種漁港である森漁港の維持管理に係る業務経費であるが、長年、漁船以外の船舶の不法係留等の問題があり懸案となっていたが、今年度、漁港管理会を立ち上げ懸案事項の対策に乗り出し、今後、適切な漁港管理に努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題